

市政懇談会以降の取組や考え方

【分類】

A: 要望等の趣旨に沿って措置したもの(既に取り組んでいるもの)

C: 当面は実現できないもの

E: 意見・提言として受けたもの

B: 実現に努力しているもの(検討を進めているもの)

D: 実現が極めて困難なもの

F: 現状等の説明を求められたもの

No.	地区	項目	意見要望	当日の回答	分類
-----	----	----	------	-------	----

■企画部

1	東小屋	市広報誌の内容	昨年の市政懇談会でも広報誌について話題になったが、5日号はカラー写真とカラー刷りで見やすいが、20日号はがっかりしている。再考をお願いしたい。	5日号は特集をはじめとした「読み物記事」を、20日号は行政情報を主体とする「お知らせ記事」を掲載しています。20日号については、シンプルな構成にし、集約した情報を見つけやすいよう作成しているところですが、掲載記事の見直し等を行い、より良い広報誌となるよう今後も努めてまいります。	A
2	松浦町	アパート等の居住者の自治会加入について	町内に新しいアパートができ、加入をお願いするため訪問したが、一戸とも話が出来なかった。そのため、管理会社に連絡し、加入費等の協議を進めようとしたが、途中から連絡が途絶えた。以上の経過から、市として何らかの条例を制定してもらえないか。	市では、市自治会長連絡協議会と栃木県宅地建物取引業協会県北支部との三者において、自治会加入促進に関する協定を締結しております。今後、宅建協会に対して、引き続き自治会加入促進の取り組み実施について働きかけを行っていきたいと考えております。また、条例の制定につきましては、他の自治体の事例について調査を進めながら、自治会長連絡協議会と連携して検討を行っていきたいと考えております。	B
3	東那須野	那須塩原駅周辺整備における検討会	那須塩原市議会代表質問に対する答弁の中で、那須塩原駅周辺整備で「外部の専門家や有識者で構成する検討会を設置し、客観的なアドバイス頂きたい」とある。具体的な構成メンバーは誰か。また、地元の意見は吸い上げてもらえるのか伺いたい。オール東那須野の意見を吸い上げるために、「東那須野地区ふれあい推進協議会」の役員、幹事、地域団体、関係機関を検討会の構成員に加えてほしい。	今後取りまとめる予定であるまちづくりビジョンの詳細につきましては、現在、調整を進めておりますが、まずは、外部の専門家や有識者など、外部からの視点による御意見をいただきながら、ビジョンを取りまとめてまいりたいと考えております。進捗状況に応じて、いただいたご意見も参考にさせていただきながら、適宜、市民の皆様にも御意見をお伺いする機会を設けさせていただきたいと思っております。	E
当日	東那須野	那須塩原駅周辺整備における検討会	【再質問】 那須塩原駅周辺整備における検討会について、外部の有識者は決まったら広報等でオープンにしてみたい。進捗状況もオープンに。	【市長】 外部の専門家の意見はしっかり公開します。経歴なども示すことによって説得力も出ます。メンバーや議論は示せるようにしていきたいです。	A
当日	東那須野	那須塩原駅周辺整備における検討会	マニフェストの那須塩原周辺の建物の高さ25メートル規制について、8階建ての建物はかなり高く、駅の西口改札からだ山が見えなくなる。高さ制限をもっと低くしていただけたら有難い。駅を降りた人が、那須野が原の開拓をイメージするように。駅を降りて建物ばかりではそのイメージが浮かばない。	高さ制限については、今の時点ではフリーハンド。必ず高さ制の緩和や固辞とかということではないと思っています。私もいろいろな意見を聞き、那須塩原に帰って来た時に那須連山が見えるのがいいという人もいます。何十年も経っているが全然建物が入らない、高さ制限見直してほしいという人もいます。多くの方々のご意見をいただき多くの方が住んでいただけるまちにしていきたい。ただ今の意見も参考にさせていただいて今後の駅前周辺の活性化考えていきたいと思っております。	E

No.	地区	項目	意見要望	当日の回答	分類
当日	佐野	市の広報配布	【追加質問】市の広報は、自治会に入っていないともらえないのか。	自治会に加入していない方に関しては、市役所や各公民館に設置しているのでそれを持って行っていただくか市のHPからご覧いただければと思います。	F
当日	北弥六	市の広報配布	【追加要望】北弥六は259軒ある。月2回広報が届き、班ごとに回り終わるのに1週間程度かかると思う。全戸配布が必要なのか。HPにもある。緊急性があるものは広報には不適切。回覧で十分だろうと思うので検討してほしい	広報について、いろいろな意見をもらっています。例えば月に1回でいいのではないかと、回覧でいいのではないかと。また一方では、市の情報をもっと多く出してほしい。協働の基本は情報共有。これまでも検討してきたが、今年度無作為抽出で広報の在り方に関するアンケート調査をお願いして今集計しているところです。その結果をふまえ、紙媒体で2回がいいのか、時代の流れの中で他の方法がいいのか検討することになっています。ご意見を参考にさせていただきます。	E
当日	北弥六	自治会長の役割	【追加要望】4月からこの役を受けた。市からの伝達＋αの仕事を受けている。地区のためにやってはいるが、市から見た時の我々の位置づけはどうなのか。単なる小間使いと思っているのか。だとしたらお断りしたい。もう少し有機的な位置づけ、仕事の依頼の仕方があるのではないかと。	現在は、市の非常勤特別職としてお願いしていますが、法改正により来年度からは、非常勤特別職という形ではなくなります。現段階では自治会長連絡協議会の役員と検討している最中。ある程度の案がまとまった段階で各自治会長にお話をさせていただく予定です。私も、全く小間使いというような気持ではなく、これから益々行政と共に働いていただく位置づけであると考えていますのでご協力をお願いします。	F

■総務部

1	東小屋	消火用ホース収納ボックス	当自治会では自主防災組織は未だ結成していないが、数10年前に消防団と自治会が協議し、消火栓のある数力所にホース収納ボックスを設置してある。初期消火に向けて近隣住民に操作法の訓練をしたいが、消火栓から水を出せないと聞いている。どのような方法をとればよいか。	火災の場合には当然、使用していただいて差支えございませんが、使い方によっては水道水に濁りが発生したり、ホースや水道管の破裂等の原因にもなりかねませんので、訓練の際には、水は出さずに器具の点検や手順等の確認を行っていただきたいと思います。	F
追加	佐野	避難所	【追加質問】避難場所について、佐野は東那須公民館になっているが、厚崎公民館に行ってもいいか。	近いところでは厚崎公民館、くろいそ運動場武道館、厚崎中学校、合計で千人以上の受け入れができますので御利用ください。なお、状況により開設する避難所は異なりますので、開設状況を見るメールやホームページ等で確認の上、御利用ください。	F
追加	埼玉	若手職員の意見聴取	【追加要望】市職員も大勢いる。若い職員も万遍なく意見が述べられるような環境にしてほしい。	【副市長】若い職員の意見も聞けるように努めます。	E

No.	地区	項目	意見要望	当日の回答	分類
■総務部・建設部					
1	下厚崎渡辺	下厚崎・渡辺行政区 災害時の避難	①下厚崎・渡辺行政区の避難場所について検討してほしい。東北本線から東に住む住民、約200戸は、踏切が遮断された場合現在の避難場所への移動は無理がある。 ②下厚崎5番地付近には2カ所の袋小路があり、有事の際の緊急車両の通行等を考えると危険だと思うが、市が許可を出したもののなか。 ア 自治会加入30戸の奥に民間経営のアパート5棟約34戸が生活している。出入口がT字路一本直進道路であり、一時停止も非常に危険で、緊急時出口もない。 イ 市営下厚崎団地入口、市営下厚崎団地（平屋）奥、市で幹旋した宅地30戸（自治会加入）の出口がない。 ③市営下厚崎団地4階建てから火災が起きた場合、大型車は踏切を渡って現場に駆け付ける事が出来るのか。実際、下厚崎自治公民館へ大型バスは進入できない。	【総務部】 ①厚崎公民館内地区の最寄りの避難所は厚崎公民館ですが、災害時は避難所施設や周辺の被害状況を確認した上で開設する避難所を決定することになります。そのため、線路部分が通行不能になり、厚崎公民館への避難が不可能な場合等は、とよら公民館や豊浦小学校等を避難所として開設し、そこへ避難をお願いすることになります。避難所の開設情報につきましては、みるメールや市のホームページ等でお知らせいたします。 【建設部】 ②アパートの開発や宅地開発については、都市計画法の開発許可を受けて実施したものであります。現状、袋路（フクロジ）状となっておりますが、車両の通行上支障がないよう、適切に転回広場を設置した道路となっており、法の基準を満たしておりますので、御理解のほどお願いいたします。 ③今年度から佐野開墾踏切の拡幅工事に一部着手し、来年度に本格的に踏切及び道路改良工事を行う予定です。これにより、市営下厚崎団地方面に接続する道路についても拡幅されますので、大型車の通行も容易になるものと考えております。	①F ②F ③A
■生活環境部					
1	豊浦町	横断歩道の旗の設置	【要望】 通学路の横断歩道には、信号機が無くても、横断に使用する旗が数本あるが、通学路でない横断歩道にも横断に使用する旗が欲しい。 【理由】 横断歩道の前にいても止まらない自動車が多い。車の運転中は、横断歩道の近くに歩行者がいても、その人が横断したいのか判断に困るので、横断するための旗が良いと思う。	横断旗は通学路となっている横断歩道に設置しております。横断歩道の前にいても止まらない等の運転者の交通マナーアップについては、引き続き啓発を行ってまいります。	E
2	松浦町	信号機の設置	主要地方道西那須野那須線の学童通学路に信号機を設置してほしい（パン屋の先のコンビニと、アパートの間）。現在は、児童登下校監視活動で町内自主パトロールのメンバーとPTAメンバーが誘導中だが、車を止めての誘導がしにくい。手動式でもよいので設置してほしい。また、最近コンビニや分譲地の開発が行われ、ますます通行者が増加し事故が懸念される。	昨年度も要望をいただき、市から那須塩原警察署に要望しておりますが、現状では設置決定の回答はいただいておりますので、手動式（押しボタン式）の信号機の設置について、引き続き那須塩原警察署に要望を行います。	A
当日	松浦町	信号機の設置	【再質問】 毎年要望している。またあえてお願いしているのは、ローソン松浦町店がオープンし、この時に登校時間と新規開店の時間が重なった。確認するために自分も立ち会ったが非常に危険であった。コンビニの前、豊浦町側には17戸家が建つ予定。新緑町側には20戸松浦町には30戸建設予定。現地を見て早急に対応してほしい。	現地を確認させてもらっています。今年度コンビニも開店したということで更に交通量が増えておりこれから分譲される予定もあるということも承知しています。状況をよく警察に伝えて、確認してもらい公安委員会が判断するということです。市でも強く要望していきます。	A

No.	地区	項目	意見要望	当日の回答	分類
当日	北弥六	防犯カメラ設置	【追加要望】防犯カメラの設置補助金の説明会の際の話だが、行政連絡員は文書の配布をすればいいはずだが、実態としては「防犯カメラを設置するにあたっては自治会の総意を得て」とあった。総意という過半数だろう。そもそも自治会の加入は6割。過半数3割取ったって過半数には及ばない。地域のためになることだから喜んでやるが、行政連絡員の立場の仕事ではないなと思う。そう感じている自治会長は他にもいると思う。	防犯カメラについて、自治会にお願いするにあたっては窓口として自治会長・行政連絡員さんをお願いする部分があります。(自治会全体に)説明の必要があれば伺います。	E

■保健福祉部

1	青木	救急キットの全戸配布	青木見守り隊では見守り対象者に救急キットを配布しており、好評である。独居高齢者宅等に配っているとのことだが、日中独りになる家庭が多くあることから、全戸配布にしてはどうか。	日中独りの方でも、持病などにより健康上の不安がある方には配布できますので、必要と思われる方は個別に申請をお願いできればと考えています。また、地域包括支援センターでも、配布が可能ですのでご相談ください。	E
2	清住町	引きこもり対策	引きこもりと言われる人が増加している。その家族も悩みが多く、それ以上に本人はつらい思いをしていると思う。引きこもりになる要因はいろいろあると思うが、引きこもりの人に、市として対策を考えているか伺いたい。	現在、市としてはひきこもりの支援を行える専門相談員等の配置や関係機関との連携体制が整っていないことから、積極的訪問調査や訪問相談、家族への支援等の具体的な取組は行っておりませんが、ひきこもりの相談内容に応じて、栃木県子ども若者・ひきこもり総合センター、とちぎ県北若者サポートステーション、医療機関の受診等を相談者に案内しております。今後、相談及び支援体制のあり方とその取組については、国の動向、先進地等を参考に研究してまいりたいと考えております。	B

■子ども未来部・教育部

1	青木	学童保育で利用する自治公民館のエアコン設置	青木小学校の学童保育「青木みどりクラブ」は、自治公民館を間借りして開設している。従来から劣悪な環境下にあることは承知と思うが、今年度は利用者が56名と急増した。過密なことこの上なく困難を極めている。中でも熱中症対策は喫緊の課題であり、扇風機だけでは心許無く、熱中症になる児童が出ないようエアコンの設置を要望する。	【子ども未来部】 今年度策定中の第2期放課後児童クラブ整備計画において、児童クラブとしての専用施設整備の時期、場所及び規模等と併せて検討しているところです。 また、夏季休暇中は、青木小学校の協力を得て、エアコンが設置されている部屋の利用が可能な場合には、活用させていただき、熱中症対策を行う予定です。 【教育部】 ご要望のエアコン設置は、自治公民館の施設整備(新築、増改築、修繕、バリアフリー化、屋外運動施設整備及び耐震診断・改修)に対する補助金の対象となります。なお、各自治公民館に対する次年度の補助金交付のための要望調査については、例年9～10月に実施しております。	B F
---	----	-----------------------	--	--	-------------------

No.	地区	項目	意見要望	当日の回答	分類
当日	青木	学童保育で利用する自治公民館のエアコン設置	【追加要望】 学童保育について、『設備及び運営に関する条例』が平成26年度に制定されている。その中に、市は最低基準を常に向上させるように努めるものとする。とある。また、事業者は（公設ですので市ですね）、最低基準を超えてその設備及び運営を向上させなければならない。とある。子ども未来部の回答の中には、夏休みは学校を借りるからいいのではないかとあるが、夏休みに入る前から30度を超える予報になっているし、56人分の引っ越しが大変である。教育部の回答には、補助金制度を活用してとある。自治公民館ではエアコンは設置しない予定だが、熱中症にかかった子が出的場合には、自治公民館の責任になってしまふのか。条例を守らないと、市民には罰則があるが、市の場合には誰が見て市に勧告するのか。	【副市長】新たな児童クラブの施設も考えているようでございますのでご理解いただければと思います。 【子ども未来部】放課後児童クラブ（放課後児童健全育成事業）を実施するにあたり、施設整備は、事業者の責任となります。なお、罰則はございません。今年度、第2期放課後児童クラブ整備計画（R2～R6年度：5年間）において、令和2年度に専用施設の新築整備を実施する案で策定中です。	B

■産業観光部

1	下厚崎渡辺	那須疏水の蓋として使われている鉄板の危険性	県道（旧4号線）モスバーガー寄りを流れている那須疏水支流の蓋として鉄板が数箇所使用されている。その合わせた鉄板が上下にずれを生じ、子どもたちの登下校、歩行者や自転車の転倒が気になる。	鉄板のある個所が県道の歩道部分となるので、大田原土木事務所に現状を伝えたと、現地を確認して対応すると回答を得ました。その後6月24日に修繕を行ったと連絡があったため、市でも現地に行って修繕が完了しているのを確認しました。	A
2	清住町	企業誘致	本市で学校統廃合が進み、高校も規模を縮小している背景には、若者たちが働く場所を求めて、都会に集中してしまうことが要因としてあると思う。若者が地元で働き、結婚し、子育てができるよう、企業の誘致をお願いしたい。	雇用の場を創出すべく、現在、高林地内で産業団地整備事業に着手しており、令和2年度中に造成工事が完了する見込みです。 また、企業誘致については、首都圏及び全国に向けて情報発信や立地意向調査を実施しており、栃木県等と連携しながら企業訪問やPR活動を行っています。	A

■産業観光部・農業委員会

1	鳴内	中山間地域における有害鳥獣対策と耕作放棄地対策	中山間地域における有害鳥獣対策及び中山間地域における耕作放棄地対策について、現在行っている市の施策および今後行う予定の市の施策を知りたい。	有害鳥獣対策については、巡視員による巡回や猟友会の協力による野生鳥獣の捕獲や駆除を実施しております。また、市野生鳥獣被害対策協議会を通じて、防護柵設置費用を予算の範囲内で助成しております。 耕作放棄地対策については、現在、農業の担い手等に働きかけることで、農地の集約化、流動化を行い、農地としての有効活用を図っております。また、耕作者に対し農地の再生費用の一部を助成する県の補助制度を案内しております。 今後も、引き続きこれらの取組を推進し、有害鳥獣対策及び耕作放棄地対策を進めてまいりたいと考えております。	F
---	----	-------------------------	--	---	---

No.	地区	項目	意見要望	当日の回答	分類
■建設部					
1	長久保	私道の舗装化	現在、計25戸の住民が砂利道に隣接しており、30年以上前から舗装化について要望している。長年にわたり、市の関係部署や議員に陳情や要請をしたが、「私道である」「予算がない」と通り一遍の回答で舗装化がされていない。過去には、悪路のため児童の通学にも不評があり、鍋掛小学校の責任者に相談し、市に通学の安全確保を依頼し、道路を修繕した経過がある。また、水道管を自費で埋設した際に地表道路面の無償提供の申し入れも、予算を理由に断られた。 平成7年に私道等管理申請を提出し、以降は年2～3回の道路整備が慣例になっているが、雨水で路面が荒れ、晴天時には砂塵がひどい状況である。また、最近は自家用車やトラックの交通量が増加しており、う回路として利用されているが、一部の住民は自宅前部分を自費負担で舗装している状況である。	当該箇所については、私道であるため市による舗装は困難と考えます。 なお、市では、私道の舗装などの整備を地元住民等が自らの費用で実施する場合は、負担の軽減を図るためアスファルト合材を支給するなどの支援制度を設けておりますので、当制度を利用したい場合は、市にご相談くださいますようお願いいたします。	C
当日	長久保	私道の舗装化	【再質問】 私道の舗装化について。①道路認定はどのような形で認定されるのか。②行政としてのこの回答が恒久的なものなのか。③こういった問題の解決策として『住民負担』しか出てこない。こういったことが、自治離れを促進している。④西那須野町時代の中島町長は町内をくまなく散策して水があふれても自分自身で見て対応していた。渡辺美智雄氏も苦労人でしたから地域住民の困りごとはすべて前向きに改善していた。そういうのが行政マンの道しるべではないか。	私道は市道と同じ扱いは難しい。市道にするには『市道路線認定要項』原則幅員6m以上、那須塩原市土地開発指導要綱で平成17年以前については、幅員4m以上となっています。その他、必要な隅切りがあることや排水施設があること、あるいは所有権を市に移転するなどが条件となっています。現地も確認していますが、底地については隣接地に宅地を建てている人が道路負担をしています。例えば市道や市の管理道路になる場合に、市の所有物として受けなければなりませんので、分筆などが整った状態であれば受け入れることもできます。そういう条件が整っていないので難しい状況です。所有者の同意があれば敷砂利をならしたり、舗装されていれば軽微なパッチングはできます。また（自分で）舗装するのには限度額100万円で支援もあります。個別に長久保自治会さんとお話しする機会を持たせていただければと思います。	F
2	上厚崎1丁目	国体道路渋滞対策に向けた計画策定	国体道路の渋滞は、スーパーやドラッグストア等大型小売店の出店などに伴い、日増しに多くなっていると感じる。特に朝晩は渋滞がひどい状況である。そのため、渋滞区間を少しでも回避しようと生活道路を通り抜ける車が増えており通学路でもあることから地域住民の安全が阻害されている状況にある。また、年内には黒磯消防署の移転業務を開始すると聞いており、黒磯地区への出動要請があれば国体道路を横切ることになり、渋滞が一層悪化する要因ともなり得る。渋滞対策には、3.3.2号線の延伸を県に強く要望することを前提としているが、道路が開通するのに相当の期間を要するのが現実と思われる。そこで、市が実施できる渋滞対策を検討し、この計画の策定を強く希望する。最初に国体道路全線の交通量調査を行い、渋滞の実態を把握し、信号処理による渋滞対策の検討をお願いしたい。次に、右折レーンの延長についても計画性を持って実施してもらいたい。 地元から出される周辺生活道路の安全対策の要望には率先して対応願いたい。	国体道路につきましては、朝晩の通勤時間帯に大型商店付近の交差点などで渋滞が発生している状況で、市としても認識しているところです。 抜本的な対策としては、県による3・3・2号線の延伸が考えられますが今のところ具体的な整備は定まっておりません。 当面の対応として、渋滞の実態を把握し、信号処理による渋滞対策も含め警察など関係機関と調整の上、対策を検討してまいりたいと考えております。	C

No.	地区	項目	意見要望	当日の回答	分類
当日	上厚崎1丁目	国体道路 渋滞対策に 向けた計画 策定	【追加要望】 前向きな回答で有難い。念を押す意味で説明する。3・3・2号線の延伸が一番の対策だとは理解しているが、見通しが立たない中で市ができることは何かということを真剣に考えていただきたい。事業をやる時には、きちんとした準備をしたうえで方針を立てて市民の意見を聞いて行っていくというのが市長の考え方だろうと思いますのでよろしく願いたい。きちんとした調査をしたうえでどのような対策をしたら一番効果的なのかという全体的な計画を立てたうえで個別実施をしていただきたい。	渋滞の状況については確認しており、特に通勤時間帯、国体道路から北側に向かって右折が難しい状況だと認識しています。こちらは、稲村公民館で行う市政懇談会においても別な自治会から質問をいただいています。右矢印を付けることを警察に要望するとしており、できる範囲での対策を行いたいと思います。	C
3	上厚崎4丁目	電柱の移設	ミツヤ送風機研修所前の3本の電柱の移設について、昨年質問したが、東京電力と移設可能か協議したいとの回答だった。その後協議は実施されたか。移設の段取りは、どのような結果だったか。移設は何年後位になるか。滋賀県大津市のように犠牲者でないと検討されないのか。	東電タウンプランニング株式会社に依頼し、移設先や移設する場合の電柱、支線の数量等を検討していただいております。 今後、道路交通状況や移設費用を考慮するとともに、移設先地権者の同意が最も重要であることから、これらを含め総合的に検討したいと考えております。	B
4	湯宮	道路修復と 道路側溝の 堆積土砂撤去・流 末管修繕	市道湯宮木綿畑本田線路面標示について、昨年度要望を一部採択いただき、交差点より鳴内・湯宮境まで整備され、『視認性が向上し安全に走行することができるようになった』との評価があった。引き続き湯宮地区内路線についても整備をお願いしたい。また、道路側溝の堆積土砂の除去や流末管修繕も併せて要望する。	路面標示については、現在の区画線の状況を確認したうえで対応いたします。 道路側溝の堆積土砂については、現場確認し対応いたします。また、流末管修繕については、以前も要望をいただいております。改めて現地確認し検討いたします。	B
5	下厚崎渡辺	佐野開墾 踏切付近の 整備	①児童生徒の通学時に踏切を通過する乗用車等の往来(通行量)が年々多くなっている。一車線のため幅も狭く、子どもたちは踏切からはみ出した状態で線路を渡らなければならない時がある。 ②雨の多い日は疏水支流が噴水のように吹き出し、新幹線高架橋から落ちてくる雨水によって道路は冠水し池ようになる。車からの泥水も跳ね上がり、子どもたちの登下校時には非常に危険が伴う。また、冬の寒い日には日陰のため道路全体が凍り、歩行者や車がスリップなどで通行できない。	佐野開墾踏切整備については、平成30年度にJR東日本と協定を交わし、今年度から一部着手し、来年度に踏切及び踏切西側の道路改良工事を行う予定です。踏切については、歩道部分の設置と対面通行可能な車道部分の設置を予定しております。 冠水については、降雨時の状況を把握したうえで、対策を検討してまいります。	B
6	下厚崎渡辺	市営下厚崎団地(4階建て24戸)の街灯	街灯(水銀灯)(電気量)費を、現在15戸入居している利用者が支払っている。年間10万円の補助を検討してもらいたい。	市営下厚崎団地中層タイプの線路側にある街灯(水銀灯)は、1号棟の駐車場等の敷地を照らす照明施設です。 市営住宅入居時の条件として、「共同施設の維持管理は入居者相互負担」となっておりますので、ご要望である照明費用の補助制度は難しいものと考えております。	F
当日	下厚崎渡辺	市営下厚崎団地(4階建て24戸)の街灯	【再質問】 市営団地の外灯(水銀灯)の費用電気料10万円を入居者が払うことになっているようだが、施設も老朽化している、入居者も高齢化して減っている。自治会にも加入していてそのほかの外灯の費用負担もしているので二重支払いになっている。LED化すると少し安くなる。	下厚崎の市営団地の外灯5灯のうち3灯をLEDに換えてほしいということだと思います。2灯は自治会で負担しており、残りの3灯は入居条件の中に入居者が負担するとあります。老朽化については、LED化も考えられるので今後の検討課題とします。	E

No.	地区	項目	意見要望	当日の回答	分類
7	上厚崎5丁目	交差点への金属ボールの設置	5月の大津市における交差点での死亡事故は、交差点に金属ボールがあれば被害を防げたかもしれないといわれている。通学路や幼稚園付近の交差点などから順に安全対策を実施できないか。	国土交通省では、大津市における交差点事故を受け、園児の移動する経路の安全点検や防護柵(金属ボール)の設置について検討しています。 当市においても、国の今後の方針を踏まえ対応してまいりたいと考えております。	B
8	北弥六	黒磯駅周辺地区都市再生整備計画事業	黒磯駅周辺地区都市再生整備事業(図書館や交流センター等)の具体的な事業の目論見を説明して欲しい。駅周辺地区のスポット的な取り組みのように思え、公共施設の在り方や特に市民の利便性についての考え方も知りたい。	黒磯駅周辺地区都市再生整備事業については、拡散型の都市構造を持続可能でコンパクトな都市構造へ転換させるため、都市機能と交通結節機能の強化を図り、地元商店街を中心とした街の魅力の再生による集住促進に資する事業に取り組み、官民一体となって目標である「都市機能の向上による持続可能な中心市街地づくりその再興」を目指すものであり、駅周辺を拠点として活性化させ、駅周辺の拠点を公共交通で連携させるため、駅前広場や周辺道路、公共施設の建築等を行っております。 具体的な建築施設としては、図書館と交流センターがあります。 図書館は、交通拠点である駅前の立地を活かし、黒磯地区の図書館としてではなく、市全域の総合的図書館機能や観光客等も利用できる施設として整備しています。 交流センターは、まちの魅力の発信機能や観光客のまちなかへの誘客を図る施設として、子育て世代のためのキッズスペース等の充実、地域住民主催の企画展などの開催場所の設置、駅周辺における地域コミュニティ活動の再生やチャレンジショップによる起業支援や事業化へ向けた実践の場としての活用など、利用する方のアイデア次第で多くの事が行える施設となっています。 また黒磯駅前広場については、交通拠点として整備を行うことで、市内区域にとどまらず、那須塩原への玄関口として機能することを期待しております。 今回の事業実施により街の魅力を高めることで、その効果は本地区だけでなく、市全体の街の魅力を高めることに繋がるものと考えています。	F
当日	錦町	開発許可について	【追加要望】 少しでも那須塩原市が良くなるように、わくわくどきどきって話がありますが口だけではだめだと思う。黒磯駅前の交番付近(信号のところ)が雨が降ると冠水する。那須塩原駅前2つの宗教施設がある。私有地で売買は自由ではあるがこれからはよく考えてやらないと。もう少し上に行くと言間病院(の施設)がある。その土地の所有者がもう少し上に牛舎を移動した。天皇陛下も通るのに、なぜ、あの場所を許可したのか。足銀の前のマンションは、高層で那須山が見えなくなっている。これからは市民と話し合って協力してやってもらいたい。錦町のおもちゃ屋の反対側に新築の家が建ったが、壁が高い。なぜ許可するのか。市役所の人現場に出向いて事故が起きてからでは遅いので丁寧にしっかりとやっていただきたい。	ご意見としてお聞きします。	E

■教育部

1	馬蹄形	黒磯図書館の跡地活用	新しい図書館が出来たら、今の場所から移転することと思う。その跡地が、市の物件であるなら、高齢者のための活動の場所に利用できないだろうか。床も書庫が置いてあったので頑丈だし、体操でもダンスでも出来ると思う。本も少し残して分館にして、生きがいサロンやデイサービスに出来ればと思うが、どのような跡地活用計画なのか知りたい。	黒磯図書館が建っている土地は借地であるため、(仮称)駅前図書館が開館後の跡地利用については、今後検討することになります。	F
---	-----	------------	--	--	---

No.	地区	項目	意見要望	当日の回答	分類
2	埼玉	コミュニティ活動の情報発信	子育て世代に対して地域に関わる楽しさを伝えられるように、コミュニティ活動の情報発信を充実して欲しい。	市のホームページや生涯学習情報誌「マナビボックス」等でコミュニティ活動の情報は掲載しておりますが、さらなる情報発信について今後も研究してまいります。	B
3	青木	小学生登校時の付き添い者の保険加入	現在、青木小学校の複数の登校班では、保護者が自発的に付き添いしており、今後全ての登校班で付き添いを実施したいと考えている。万が一の事故に備え、付き添い者の保険加入は誰が負担するのが妥当なのか教えてほしい。市全体で実施する流れになれば市の負担でも良いかと思うが、いかがか。	本市における登校班の付き添い(いわゆるスクールガード)は、地域により活動主体や活動内容が異なることから、市による保険の加入は行っておらず、各活動主体に判断を委ねているところですが、スクールガードに限らず学校には様々なボランティアが関わっていることから、それらの保険加入について整理する必要があると認識しております。 現在、地域学校協働本部事業において、さらなる地域との連携を進めているところであり、安心してボランティア活動に参加できるよう、スクールガードを始めとした学校に関わるボランティアの保険については、市がまとめて加入する方向で検討を進めたいと考えております。	B
4	厚崎共英	コミュニティ活動	少子高齢化や若者の流出、自治会役員の担い手不足など様々な問題を抱えている中で、地域活性のためにコミュニティ活動を充実させていきたいが、どうすれば良いのか分からず困っている。行政側でも活動内容を提案するなど、もう少しコミュニティ活動に対し主導してほしい。	コミュニティの活動については、市が直接活動内容を提案するものではありませんが、他コミュニティの活動の様子などの情報提供や、活動についてのアドバイスを行うことはできますので、生涯学習課までお問い合わせください。	A
当日	北弥六	黒磯駅周辺地区都市再生整備計画事業	【再質問】 黒磯駅周辺地区都市再生整備計画事業について。先程の説明では、那須塩原市全体ということを確認していましたが、東那須野は人口も増えて子どもの数も増えている。そんな中で図書館が黒磯駅前に行ってしまう。利便性について書いてあるが、市全体というのであれば、対案として人口が増えている東那須野はどうするのかの記載があるといいと感じた。将来に渡って図書館、移動図書館などの発想があるのか教えてほしい。中学生など学習室として使っているが、それに代わるものも公民館で提供してもらえるのか。	各地区の公民館15館に図書館の分室を置いています。周知が不足している部分もあります。公民館は誰でも使える会議室があります。会議室が利用されていないときは学習室として使えます。東那須野公民館は小さい部屋ですが学習室として提供しています。利用者にPRしていきたいと思います。	A